

# 公益社団法人富山青年会議所

## 学校訪問事業

### 「学校訪問プログラム」

### ～夢に向かう大切さを学ぼう～

## 事業報告書



公益社団法人富山青年会議所  
2017年度理事長 今小路 覚淳

私たち富山青年会議所は、2012年度より富山市内及び中新川郡の小学校において学校訪問事業を行わせていただいております。

本年もとやまの次世代を担う子供達に対し、私たち青年会議所会員やPTA関係者が講師となり、夢や目標に向かって行動し続けることの大切さをお伝えさせていただきました。本事業が子供達に自信や誇りを持って夢や目標に向かって強く生きるきっかけとなれば幸いです。私たちが考える本事業のねらいと活動記録について、本報告書にてご報告させていただきます。

本事業にご協力いただいた学校関係者、PTA関係者をはじめとします全ての皆様に御礼を申し上げますとともに、引き続き富山青年会議所の活動に対し、変わらぬご支援、ご協力を賜りますことをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



## 1. 本事業のねらい

### 【夢を持って行動し続けることの大切さを学んでもらう】

当事業は次世代を担う子供達に、夢を持って行動し続けることの大切さを学んでいただくことを目的としています。

次世代を担う子供達には、45分間の授業を通じて、偉人が夢を持ち、諦めず頑張ることと互いにおもいやりを持つことで成功した例を紹介することで、夢を持って行動し続けることの大切さを学んでもらいます。

夢を持っている子には、より周囲との繋がりを持つことの大切さや、その夢が自らのものだけでなく、周囲と認め合い、尊重すると共に、行動し続けることでより具現的なものとなるよう伝え、夢がない子供には夢を持つ大切さを感じていただきます。

## 2. 偉人伝プログラムについて

**開催日時** 2017年5月29日から7月20日

**開催場所** 富山市内及び中新川郡内の小学校

**対象者** 富山市及び中新川郡の小学5年生

**9校 27クラス 866名 にご参加いただきました**

## 馬場はる 氏 授業内容

馬場氏が富山県出身で、旧制富山高校の創設に寄与した人物であることを紹介

富山出身であることから親近感を持っていただきます。地元にある富山大学について興味を持っていただきます。

「大きな夢を持つ」  
県内に高等学校がなかったことから、身近に通える学校を創設しようと考えたことを紹介

当時の経済状況や交通事情から高等学校への進学が限られており、馬場さんの夢は大きなものであったことを理解していただきます。

「つらいことがあっても諦めずに頑張る」  
34歳で夫を亡くし、子育てと馬場家の廻船問屋の事業を両立したことを紹介

馬場さんのように夢を実現する過程で辛いことあってもくじけずにやり抜くことで強く生きる力が身につくことを伝えます。

「おもいやりを持つ」  
進学を諦めていた富山の親子のために私財を投じて高等学校を創設したことを紹介

事業を興した先祖への感謝と進学に悩んでいる地元の親子へのおもいやりをもっていただくから、夢が実現できたことを伝えます。

## 黒田善太郎 氏 授業内容

黒田氏が富山県出身であること、文房具で有名なコクヨの創業者であることを紹介

富山県出身であることから親近感を持っていただきます。身近にあるコクヨ製品から黒田氏に興味を持っていただきます。

「大きな夢を持つ」  
「いつか自分の店を持ちたい」と夢をもって、単身大阪に行き、商売について勉強したことを紹介

黒田氏の子供の頃の話をするので、今の自分達と重ね合わせ、なりたいものやしたいことを叶える為に頑張ることが夢の実現に大切だということを感じていただきます。

「つらいことがあっても諦めずに頑張る」  
大阪で修行中、辛いことがあっても富山の事を思い出して頑張った事を紹介

夢を諦めないことで、辛いことや困難があってもそれを乗り越え、強く生きていくことができることを伝えます。

「おもいやりを持つ」  
お客さんに喜んでもらうために、品質の良い商品づくりに励んだことを紹介

使う人のことをおもいながら商品を作ることに努めることが、お客の信用を得る大切さを感じていただきます。

## 藤子・F・不二雄氏 授業内容

藤子氏が富山県出身であること、ドラえもんの作者として知られていることを紹介

富山県出身であることから親近感を持っていただきます。身近なマンガから藤子氏に興味を持っていただきます。

「大きな夢を持つ」  
マンガを描くことが好きだったこと、藤子不二雄A氏との出会いを経て、マンガ家になるために上京したことを紹介

少年時代から夢のために頑張っていたことが、夢の実現のために大切だということを感じていただきます。

「つらいことがあっても諦めずに頑張る」  
原稿の締め切りを破ったために2年半仕事してもらえなかった時も諦めずにマンガを描き続けたことを紹介

失敗しても諦めずに、マンガ家として成功したいという夢に向かって挑戦し続けることが大切だということを感じていただきます。

「おもいやりを持つ」  
小学生からのファンレターをきっかけに、子供達のためのマンガを描こうと決めたことを紹介

マンガを楽しみにしてくれている読者へのおもいやり、仕事をいただけることへの感謝を感じていただきます。

# 事業の風景



# 事業の風景



## 学校からのアンケート集計結果

### 検証. 1 事業の3つのヒントを覚えていますか？

- ・大きな夢を持つ
- ・つらいことがあってもあきらめずに頑張る
- ・おもしろいやりを持つ

回答数 859人 / 866人 回答率 99%

### 検証. 2 将来の夢はありますか？それはどんな夢ですか？

ある 805人 ない 60人

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| ・サッカー選手               | ・バスケットボール選手 |
| ・ユーチューバー              | ・野球選手       |
| ・パティシエ                | ・プロゲーマー     |
| ・水泳選手                 | ・大金持ち       |
| ・医者                   | ・バレーボール選手   |
| ・保育士                  | ・バトミントン選手   |
| ・警察官                  | ・卓球選手       |
| ・獣医                   | ・米軍の重装兵     |
| ・習字1級                 | ・宇宙飛行士      |
| ・イラストレーター             | ・発明王        |
| ・学校の先生                | ・美容師        |
| ・アニメーター               | ・バレリーナの先生   |
| ・シェフ                  | ・ディズニーキャスト  |
| ・体操選手                 | ・ゲームを作る人    |
| ・Usみたいになりたい           | ・社長になりたい    |
| ・石油王                  | ・銀行員        |
| ・花屋                   | ・有名人        |
| ・英語を喋れるようになって外国で仕事をする | ・陸上選手       |
| ・器の大きな人になる            | ・デザイナー      |
| ・諦めない心をもつこと           | ・ピアニスト      |
| ・強くなること               | ・助産師        |
| ・新体操で北信越に出場すること       | ・歌手         |
| ・みんなにすげえいいと思われる人      | ・ゲームクリエイター  |
| ・言われる前に行動する人          | ・薬剤師        |

一部抜粋

### 検証. 3 あなたは将来の夢を叶えるために何か続けていることはありますか？

- (あると答えた生徒)
- ・それぞれの習い事。練習。基礎練習。
  - ・運動をたくさんする
  - ・思いついたものの設計図を書く
  - ・ノートに書くこと
  - ・自分がすごいと思った人はどんなことがすごいと思ったのか真似をする
  - ・素早く行動する
  - ・習い事を休まず行く
  - ・科学などに詳しくなる
  - ・Usの曲をたくさん聞く
  - ・勉強と思いやりのこころを持つこと
  - ・お母さんにお金の数え方を教えてもらう
  - ・有名な話をする
  - ・ヘアアレンジの練習をしたり、美容師体験に行く
  - ・笑顔の練習
  - ・週三回ある練習以外にも家で出来る素振りなどイメージトレーニング

## 学校からのアンケート集計結果

### 検証. 4 大きな夢を持つことが大切だと思えましたか？

はい 819 人

いいえ 5 人

### 検証. 5 つらいことがあっても、あきらめずに頑張ろうと思えましたか？

はい 678 人

いいえ 8 人

### 検証. 6 おもいやりを持つことの大切さはなんだと思いますか？

- ・人を助けること
- ・友達とかに優しくしてあげること
- ・諦めずにやること
- ・夢に関わる大切なこと
- ・みんなが嬉しくなる
- ・人に優しくして相手が良い気持ちになること
- ・困っている人を助ける
- ・周りの人を助けて、人の気持ちを考える
- ・諦めずないこと
- ・知らない人も知っている人にも優しくする
- ・辛いことがあっても乗り越えるため
- ・人の気持ち
- ・荷物を持ってあげること
- ・家族を守ること
- ・人を信じる事
- ・仲間
- ・失敗しても諦めない
- ・思いやりをもつことで相手が笑顔になる
- ・「情けは人のためならず」ということわざ通り
- ・友達の輪が広がる
- ・みんなが笑顔になるから
- ・自分自身
- ・友達がたくさんできると思うから
- ・人に譲る
- ・優しい気遣い
- ・人と協力する
- ・みんなの事を笑顔いっぱいに行えること
- ・人に優しくなれる
- ・人への思いやりを大切にしたい
- ・自分以外の人の事も考えること
- ・友達を優先したい、優しい言葉をかけたい
- ・いざという時に友達が傍にいてくれるように、思いやりをもってたくさんの人と関わっていききたい
- ・思いやりをもつと相手の気持ちを考えて行動したり発言したりするようになるので大切
- ・おもいやりをしっかりと持たないと、適当な言葉を使って相手を気付かせてしまうから
- ・習い事などをしているうえで大切な事は技術だけでなくメンタルも大事だから
- ・辛くても思いやった人から励ましの声がかかって自分も元気を出せると思う
- ・仲間を大切にしたり、寂しそうにしている時などに声を掛けたりすれば良い
- ・人に優しくすると自分に返ってくる時があるから思いやりは大切だと思う
- ・学校でいう「あったか言葉」(ありがとう、がんばれ)などの言葉をつかう
- ・思いやりを持つことでいろんな人から信頼され、良いことをしていける
- ・思いやりをもっていれば藤子さんみたいに頑張れる人になれると思う
- ・おもいやりをもつことでみんなが嫌な気持ちにならず、笑顔になれる
- ・おもいやりを持って人に接しているとその人は嬉しい気持ちになる
- ・人に寄り添ってその人の気持ちになりその人を笑顔にさせること
- ・自分が相手の気持ちになってどんな風に話せばいいか分かる
- ・気遣いや優しさで信用されたり、仲良くなったりすると思うから
- ・自分が成長できるし、相手が自分も優しくしようと思えること
- ・仕事でおもいやりがないとダメな人だと思われるから
- ・人の気持ちになって考える
- ・出来るだけ質問に答えるようにする
- ・自分の事を知ってもらい信じられること
- ・自分のしたことがかえってくる
- ・おもいやりを持つと周りから信頼される
- ・相手のことを考えられると思った
- ・他の人の事も考え、支えられていることを知った
- ・少しでも思いやるのが大切
- ・日々の生活からおもいやりをもって生活する
- ・相手のことを気遣ってあげる
- ・いい人だと思ってもらえ、付き合いがよくなる
- ・人への心掛けだと思う
- ・人に夢や希望を与えること
- ・いろんなことに挑戦すること
- ・目標に向っていると思う

## 学校訪問プログラム実施校

9校 27クラス 866名

小学校名	日付	時間	偉人
芝園小学校	5月29日	10:45～11:30	黒田
立山中央小学校	6月9日	13:45～14:30	藤子
山室中部小学校	6月14日	10:45～11:30	藤子
豊田小学校	6月15日	9:30～10:15	藤子
		10:40～11:25	藤子
杉原小学校	6月21日	10:45～11:30	黒田
神保小学校	6月28日	14:40～15:25	藤子
八尾小学校	7月13日	10:30～11:15	藤子
速星小学校	7月18日	10:40～11:25	藤子
大久保小学校	7月20日	9:30～10:15	藤子
		10:40～11:25	藤子

## あとがき

本年度も富山青年会議所による学校訪問事業にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。本年度は「学校訪問プログラム～夢に向かう大切さを学ぼう～」と題して開催させていただきました。

小学生の中には、夢や目標を持っていない子供、夢はあるけどどうやって叶えば良いのかわからない子供も少なくはありません。私達、青年会議所の会員には子供達に、自身の経験を踏まえて、夢や目標に向かうことの大切さ、夢を諦めずに行動することの大切さを伝えたい、そのような思いをもって授業に臨まさせていただきました。一人でも多くの子供達に、この思いが伝わり、各々の夢や目標に向かって歩みを続けてほしいと願っています。

おかげさまでこの学校訪問事業も本年度で6年目を迎えることができました。ひとえに、富山市及び中新川郡の教育委員会、学校関係者の皆様、PTA関係者の皆様のご理解あつての賜物だと感じております。今後とも本事業へのご理解、ご支援を賜りますことをお願い申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。

公益社団法人富山青年会議所  
多世代交流委員会 委員長 浅井 友之